
学 会 記 事

特定非営利活動法人日本火山学会
平成 18 年度通常総会議事録

1. 日 時: 平成 18 年 5 月 16 日 (火)
 午後 0 時 30 分～1 時 30 分
2. 場 所: 千葉県千葉市美浜区中瀬 2-1
 幕張メッセ国際会議場 201A
3. 出席者: 維持会員 46 名, 有効委任状 96 通
4. 審議事項
 - 第一号議案 平成 17 年度事業報告について
 - 第二号議案 平成 17 年度財務報告について
 - 第三号議案 平成 18 年度事業計画について
 - 第四号議案 平成 18 年度財務計画について
 - 第五号議案 理事・監事選任について
 - 第六号議案 会長・副会長の承認について
 - 第七号議案 各種委員会の承認について
 - 第八号議案 定款の改定について
 - 第九号議案 その他
 - 第十号議案 署名人の承認について
5. 議事の経過の概要及び議決の結果
 - (1) 第一号議案 平成 17 年度事業報告について
 - 昨年度事業について各担当理事からの報告 (資料 1) にもとづいて議長が諮り, 全員異議無くこれを承認した。
 - (2) 第二号議案 平成 17 年度財務報告について
 - 平成 17 年度の会計監査と平成 17 年度収支決算が風早理事からの報告 (資料 2) にもとづいて議長が諮り, 全員異議なくこれらを承認した。
 - (3) 第三号議案 平成 18 年度事業計画について
 - 平成 18 年度の事業計画案について, 大島理事と小山理事からの説明 (資料 3) にもとづいて議長が諮り, 全員異議なくこれを承認した。
 - (4) 第四号議案 平成 18 年度財務計画について
 - 平成 18 年度の予算案について風早理事からの説明 (資料 4) にもとづいて議長が諮り, 全員異議なくこれを承認した。
 - (5) 第五号議案 理事・監事選任について
 - 平成 18 年 7 月～平成 20 年 6 月任期の役員についての説明 (資料 5) にもとづいて議長が諮り, 全員異議なくこれを承認した。
 - (6) 第六号議案 会長・副会長の承認について

平成 18 年 7 月～平成 20 年 6 月任期の会長・副会長についての説明 (資料 5) にもとづいて議長が諮り, 全員異議なくこれを承認した。

- (7) 第七号議案 各種委員会の承認について

平成 18 年 7 月～平成 20 年 6 月任期の各種委員会委員についての説明 (資料 5) にもとづいて議長が諮り, 全員異議なくこれを承認した。
- (8) 第八号議案 定款の改定について

定款改定案についての説明 (資料 6) にもとづいて議長が諮った。定款の改定には総会に出席した維持会員の 3 分の 2 以上の賛成が必要である。この議案について出席者の誰からも異議はなく, 維持会員出席者全員がこれに賛成した。今後 NPO 法人所管の東京都の承認を得ると, 改定された定款が効力を発する。

- (9) 第九号議案 その他

そのほかの項目について各理事からの報告 (資料 7) にもとづいて議長が諮り, 全員異議なくこれを承認した。

- (10) 第十号議案 署名人の承認について

議長より本日の議事をまとめるに当り, 議事録署名人 2 名を選出することを諮り, 森俊哉氏および金子隆之氏を選任することを全員異議無く承認した。

以上, この議事録が正確であることを証します。

平成 18 年 5 月 16 日

議 長 渡辺秀文 印
 議事録署名人 森 俊哉 印
 議事録署名人 金子隆之 印

(資料 1)

- (1) 庶務報告 (武尾理事)
 - ・5 月 16 日現在での会員数は, 維持会員 279 名 (名譽 9 名), 学術会員 887 名, 一般会員 27 名, 団体会員 15 名。
 - 10 月の総会以降, 入会希望 16 名 (維持 2 名, 学術 9 名, 一般 5 名), 逝去 5 名, 退会 30 名, 今年度除名対象者 27 名 (5 月 16 日現在で会費滞納 5 年の会員。6 月上旬までに除名警告書を発送, 8 月末日までに支払いがなければ除名。)
 - ・共催・協賛なし・転載・使用許可 8 件, 公募・募集 11 件。
- (2) 編集報告 (井口理事)
 - ・50 卷 5 号は 10 月 31 日, 50 卷 6 号は 12 月 30 日, 51

卷1号は2月28日に発行済み。以上は2004年浅間山噴火特集を含んでいる。51巻2号は4月28日に発行済み。51巻3号(6月末発行予定)に論説3編を予定。現在の査読編集状況は論説14編、総説1編、寄書3編。

(3) 大会報告(大島理事)

・2005年度秋季大会

会場: 北海道大学学術交流会館

日 時: 10月5日~10月7日

参加者: 303人

1. 一般講演 169件(オーラル: 99件 ポスター: 70件)
2. ジュニアセッション: 5件(3高校, 1中学)
特別セッション: 9件 10市町村
3. 企業出展 13社
4. 火山実験コーナー
野外検討会(有珠山) 32名(案内者を含む)
Webによる予稿原稿投稿と参加費徴収といった新しい試みうまくいった。多くの企業等からの寄付を頂いた。

(4) 事業報告(小山理事)

- ・第12回公開講座「有珠山噴火の謎にせまる」を2005年10月8日に洞爺湖温泉で開催した。講師は中川光弘、大島弘光、小屋口剛博。参加者は157名で、歴代の公開講座のなかで2番目に多いものであった。
- ・火山学会カレンダー「躍動する地球2006」を2005年10月5日発売開始した。会員価格は1,400円(税込、手渡し価格)、1,520円(税込、送料込)である。なお、一般書店でも1,680円(税込)で販売。非会員は書店で購入する。学会としての担保金70万円(=卸価格1,310円で534部を購入する権利)。実際は学会として540部を直接購入したほか、通信販売の形で出版社から直接学会員に会員価格で129部販売。したがって、学会としては669部を販売する。現在35部ほど残っている。

(5) 他学会関連報告(中川理事)

- ・EPS運営委員会が開催され、これまでの各学会からの支援金及び負担金をやめ、電子ジャーナル購読権利料を各学会で総額350万を負担する提案がなされた。火山学会は年間20万円支払うことになる。EPS運営委員会で収支報告が行われ、各学会で承認する手続がなされている。参加5学会からのEPS運営委員会にて交わされた学会間の覚書を以下に示す。

「EARTH, PLANETS AND SPACE」誌・学会間覚書

1997年4月19日制定

2001年4月1日改訂

2003年12月24日改訂

2005年1月25日改訂

2006年月日改訂

EPS誌の発行等に関する補助等に関し、平成18年度について以下のとく取り決める。

1. 科学研究費補助金(研究成果公開促進費)の申請は地球電磁気・地球惑星圏学会が代表して行う。
2. 各学会は、個人会員が電子版にアクセスする権利として以下の金額を支払うことにより、EPSの発行を支援する。

地球電磁気・地球惑星圏学会 200万円

日本地震学会 100万円

日本測地学会 25万円

日本火山学会 20万円

日本惑星科学会 5万円

3. 運営に必要な経費は新たに徴収せず、繰越金を使用する。

4. 平成19年度以降の覚書については、平成18年度に財政、電子化等を勘案し調整する。

地球電磁気・地球惑星圏学会 会長 本藏義守

日本地震学会 会長 島崎邦彦

日本火山学会 会長 渡辺秀文

日本測地学会 会長 竹本修三

日本惑星科学会 会長 向井 正

覚書

EPSの発行等に関する契約に基づき、平成18年度について以下のとく取り決める。

1. 共同刊行5学会の個人会員全員が電子版を閲覧する権利として、甲は350万円を乙に支払う。
2. 学会が管理しない個人購読者については、乙が名簿管理・購読料徴集・発送業務を負う。購読料は1巻(12号)を電子版4,200円、冊子体6,000円とする。海外の冊子体購読者で航空便を希望する場合については、別途定める。名簿は、編集委員会・運営委員会の要請により編集委員会・運営委員会に提出するものとする。

3. 機関購読については、乙が名簿管理・購読料徴集・発送業務を負う。名簿は、編集委員会・運営委員会の要請により、編集委員会・運営委員会で閲覧できるものとする。

4. 別刷り代金については、100部で3,500円/ページ、さらに50部増すごとに1,000円/ページ増しとする。カラー・ページチャージは、2ページを越える分について45,000円/ページ(450ドル/ページ)とする。

5. コピーライト表示を学会と乙の併記とする。これは、著作権と出版権の両方を総括的に示すものであ

り、両者の区別が必要な場合には、契約書第1項を適用する。

6. 通常のコピーライトに関する問い合わせ（図の引用、論文の再掲載の許可申請等）への対応に関して、甲は乙にその手続きを委託する。乙はその内容を定期的に運営委員会に報告するものとする。
7. 購読単価、ページチャージについては、財政状況の変化に応じて、甲または乙の要請により、検討するものとする。

平成18年月日

甲 EPS誌運営委員会
議長 山崎 俊嗣
乙 有限会社テラバブ
代表 押田 恵司

(資料2)

- ・千葉とき子、福岡孝昭監事により会計監査が行われ、適切に執行されていることが確認された（4月24日付）。
- ・会費収入は約1,000万円（未納分含む）。150万円赤字で当初予算案を組んだが、昨年度の火山学会学術講演

貸 借 対 照 表
平成18年3月31日現在

特定非営利活動法人 日本火山学会

特定非営利活動に係る事業会計

(単位:円)

科 目	金額		
【資産の部】			
流動資産			
現 金	預 金	金	19,034,143
未 収	会 費	費	2,908,000
棚 卸	資 産	産	3,060,327
未 収		金	1,930,043
流動資産合計			26,932,513
固定資産			
その他の固定資産			
敷 金		金	354,000
退 職 給 与 引 当 預 金			325,487
不 動 产 取 得 準 備 預 金			21,780,303
その他の固定資産合計			22,459,790
固定資産合計			22,459,790
資産合計			49,392,303
【負債の部】			
流動負債			
未 払 金	預 金	金	1,556,882
預 り			49,927
流動負債合計			1,606,809
負債合計			1,606,809
【正味財産の部】			
正味財産			47,785,494
(うち当期正味財産増加額)			(1,456,965)
負債及び正味財産合計			49,392,303

学 会 記 事

収 支 計 算 書

平成17年 4月 1日から平成18年 3月31日まで

特定非営利活動法人 日本火山学会

特定非営利活動に係る事業会計

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 异	備考
【経常収入の部】				
会 費 収 入	[10,932,000]	[10,009,000]	[923,000]	
維 持 会 員 会 費	2,670,000	2,832,000	△ 162,000	
学 術 会 員 会 費	7,712,000	6,881,000	831,000	
一 般 会 員 会 費	550,000	296,000	254,000	
事 業 収 入	[8,282,000]	[8,664,043]	△ 382,043	
火 山 定 期 講 創 料 費	2,400,000	2,239,125	160,875	
火 山 別 創 販 金	2,000,000	2,658,258	△ 658,258	
予 稿 集 販 金	0	185,440	△ 185,440	
書 籍 等 販 金	2,840,000	2,371,850	468,150	
ブ ル 一 パ ズ ク ス 販 売 金	10,000	0	10,000	
大 会 參 加 費	1,032,000	1,209,370	△ 177,370	
補 助 金 収 入	[800,000]	[0]	[800,000]	
協 賛 金 収 入	800,000	0	800,000	
そ の 他 収 入	[201,000]	[211,074]	△ 10,074	
受 取 利 息	1,000	690	310	
雜 収 入	200,000	210,384	△ 10,384	
経常収入合計	20,215,000	18,884,117	1,330,883	
【経常支出の部】				
事 業 費	[13,168,000]	[12,098,319]	[1,069,681]	
火山学に関する定期大会等の開催費	(2,074,000)	(1,426,027)	(647,973)	
予 稿 集 印 刷 費	460,000	450,345	9,655	
予 稿 集 発 送 費	21,000	16,740	4,260	
会 場 時 間 届 費	111,000	0	111,000	
会 場 使 用 料	182,000	101,710	80,290	
会 場 設 備 料	100,000	0	100,000	
旅 行 費	79,000	61,200	17,800	
通 信 費	120,000	119,145	855	
支 払 手 数 料	120,000	8,060	111,940	
雜 費	880,000	668,197	211,803	
会 譲 携 関 紹 研 究 報 告 書 等 発 行 費	(9,555,000)	(9,461,566)	(93,434)	
火 山 印 刷 費	7,420,000	7,411,446	8,554	
火 山 発 送 費	700,000	620,960	79,040	
別 別 刷 刷 費	1,121,000	1,120,182	818	
通 信 費	64,000	63,628	372	
旅 行 費	250,000	245,350	4,650	
通 信 費	10,000	0	10,000	
公 開 講 座 講 師 費	1,000	0	1,000	
会 旅 費	(423,000)	(205,240)	(217,760)	
公 開 講 座 講 師 費	15,000	0	15,000	
会 旅 費	2,000	0	2,000	
通 信 費	6,000	5,240	760	
雜 費	400,000	200,000	200,000	
火山学等の普及啓蒙に関する情報提供費	(710,000)	(707,616)	(2,384)	
雜 費	710,000	707,616	2,384	
火山学等に関する研究奨励表彰費	(25,000)	(21,400)	(3,600)	
そ の 他 印 刷 費	5,000	4,900	100	
雜 費	20,000	16,500	3,500	
助 成 金 支 出	370,000	276,470	93,530	
管 理 費	(8,032,000)	(7,101,462)	(930,538)	
給 料	2,940,000	2,933,841	6,159	
臨 法 会 費	30,000	15,500	14,500	
定 時 費	59,000	0	59,000	
旅 行 費	10,000	899	9,101	
通 信 費	220,000	219,560	440	
消 耗 品	490,000	483,308	6,692	
光 熟 水 借 金	150,000	147,652	2,348	
保 保 税 公 司	76,000	75,915	85	
租 支 手 不 能	1,966,000	1,809,569	176,431	
支 徴 錠	11,000	0	11,000	
雜 費	500,000	70,005	429,995	
支 徴 錠	750,000	709,957	40,043	
支 徴 錠	680,000	512,000	168,000	
雜 費	139,000	123,256	6,744	
経常支出合計	21,200,000	19,199,781	2,000,219	
経常収支差額	△ 985,000	△ 315,664	△ 669,336	
【その他資金収入の部】				
収 益 事 業 会 計 か ら の 繰 入 収 入	[329,580]	[383,115]	△ 53,535	
繰 入 金 収 入	329,580	383,115	△ 53,535	
その他資金収入合計	329,580	383,115	△ 53,535	
【その他資金支出の部】				
特 定 準 備 金 支 出	[200,000]	[100,176]	[99,824]	
退職給与引当預金支出	199,000	100,002	98,998	
不動産取得準備預金繰入支出	1,000	174	826	
予 備 費	[500,000]	[]	[500,000]	
その他資金支出合計	700,000	100,176	599,824	
当期収支差額	△ 1,355,420	△ 32,725	△ 1,322,695	
前期繰越収支差額	22,298,102	22,298,102	0	
次期繰越収支差額	20,942,682	22,265,377	△ 1,322,695	

正味財産増減計算書

平成17年 4月 1日から平成18年 3月31日まで

特定非営利活動法人 日本火山学会

特定非営利活動に係る事業会計

(単位:円)

科 目	金額	
【増加の部】		
資産増加額		
期 末 棚 卸 額	3,060,327	
退 職 給 与 引 当 預 金 増 加 額	100,002	
不 動 产 取 得 準 备 預 金 增 加 額	174	3,160,503
負債減少額		
増加額合計		3,160,503
【減少の部】		
資産減少額		
当期収支差額	32,725	
期 首 棚 卸 額	1,670,813	1,703,538
負債増加額		
減少額合計		1,703,538
当期正味財産増加額		1,456,965
前期 繰越正味財産額		46,328,529
期末正味財産合計額		47,785,494

財 産 目 錄

平成18年 3月31日現在

特定非営利活動法人 日本火山学会

特定非営利活動に係る事業会計

(単位:円)

科 目	金額	
【資産の部】		
流動資産		
現 金	19,034,143	
未 収 会 費	2,908,000	
棚 卸 資 産	3,060,327	
未 収 金	1,930,043	
流動資産合計		26,932,513
固定資産		
その他の固定資産		
敷 金	354,000	
退 職 給 与 引 当 預 金	325,487	
不 動 产 取 得 準 备 預 金	21,780,303	
その他の固定資産合計		22,459,790
固定資産合計		22,459,790
資産合計		49,392,303
【負債の部】		
流動負債		
未 払 金	1,556,882	
預 り 金	49,927	
流動負債合計		1,606,809
負債合計		1,606,809
正味財産		47,785,494

貸 借 対 照 表

平成18年 3月31日現在

特定非営利活動法人 日本火山学会

収益事業会計

(単位:円)

科 目		金 額	
【資産の部】			
流動資産			
未 収 金	85,000		
流動資産合計		85,000	
資産合計			85,000
【負債の部】			
流動負債			
未 払 金	85,000		
流動負債合計		85,000	
負債合計			85,000
【正味財産の部】			
正味財産			0
(うち当期正味財産増加額)			(0)
負債及び正味財産合計			85,000

収 支 計 算 書

平成17年 4月 1日から平成18年 3月31日まで

特定非営利活動法人 日本火山学会

収益事業会計

(単位:円)

科 目		予 算 額	決 算 額	差 異	備考
【経常収入の部】					
事 業 収 入	[330,000]	[383,115]	[△ 53,115]		
広 告 揭 載 料 収 入	270,000	383,115	△ 113,115		
展 示 出 展 料	60,000	0	60,000		
経常収入合計	330,000	383,115	△ 53,115		
【経常支出の部】					
事 業 費	[420]	[0]	[420]		
火山学に関する定期大会等の開催費	(420)	(0)	(420)		
通 信 運 搬 費	420	0	420		
経常支出合計	420	0	420		
経常収支差額	329,580	383,115	△ 53,535		
【その他資金収入の部】					
その他の資金収入合計	0	0	0		
【その他資金支出の部】					
特定非営利活動に係る事業会計への繰入金	[329,580]	[383,115]	[△ 53,535]		
繰 入 金 支 出	329,580	383,115	△ 53,535		
その他資金支出合計	329,580	383,115	△ 53,535		
当期収支差額	0	0	0		
前期 繰越収支差額	0	0	0		
次期繰越収支差額	0	0	0		

正味財産増減計算書

平成17年 4月 1日から平成18年 3月31日まで

特定非営利活動法人 日本火山学会

収益事業会計

(単位:円)

科 目	金 額	
【増加の部】		
資産増加額	0	0
当期収支差額		
負債減少額		
増加額合計		0
【減少の部】		
資産減少額		
負債増加額		
減少額合計		0
当期正味財産増加額		0
前期 繰越正味財産額		0
期末正味財産合計額		0

財 産 目 錄

平成18年 3月31日現在

特定非営利活動法人 日本火山学会

収益事業会計

(単位:円)

科 目	金 額	
【資産の部】		
流動資産		
未 収 金	85,000	
広告代未収金	85,000	
流動資産合計		85,000
資産合計		85,000
【負債の部】		
流動負債		
未 払 金	85,000	
流動負債合計		85,000
負債合計		85,000
正味財産		0

会で協賛金を多く頂いたことで赤字にならなかった。

詳細は以下の表を参照。

(資料 3)

(1) 大会計画 (大島理事)

1. 日本地球惑星科学連合 2006 年大会

レギュラーセッション: 活動的火山では講演数 65 (オーラル: 35, ポスター 30), マグマシステムと噴火堆積機構では講演数 33 (オーラル: 35, ポスター 21), 火山爆発のダイナミクスでは講演数 32 (オーラル: 20, ポスター 12) であった。その他にユニオンセッション物理探査のフロンティアにて関連講演がなされた。

2. 2006 年度秋季大会

日本火山学会 2006 年学術講演会を阿蘇にて開催予定で、実行委員長は鍵山恒臣氏。開催期間は 10 月 23 日 (月)~10 月 25 日 (水) で、場所は阿蘇いこいの村を予

定。巡検は阿蘇カルデラで期間は 10 月 25 日 (水)~10 月 26 日 (木) を予定している。懇親会は 10 月 24 日を予定。参加料、予稿集代金のカード決済を試験的に導入する。講演申込は Web 申込みを推奨するために、郵送申込の締切を web 申込の締切の数日前に設定予定。また宿泊施設の確保を実行委員会が行う予定。

3. 2007 年度秋季大会

Cities on Volcanoes 5 に合わせて島原にて開催予定で、期間は 2007 年 11 月 19 (月)~11 月 23 日 (金) を予定している。一部講演が Cities on Volcanoes 5 に含まれる。

(2) 事業計画 (小山理事)

・第 7 回地震火山こどもサマースクール「湘南ひらつかプレートサイド物語」(2006 年 8 月開催予定) 準備状況が報告された。テーマは神奈川県西部の地震・活断

層・火山活動。開催期間は2006年8月12日（土）-13日（日）。会場は平塚市教育会館で実験と解説が行われ、湘南平・震生湖・大磯丘陵などで野外見学、平塚市博物館にて解説が行われる予定。宿泊施設はびわ青少年の家を予定。主催は第7回地震火山こどもサマースクール「湘南ひらつかプレートサイド物語」実行委員会（社団法人日本地震学会、特定非営利活動法人日本火山学会、平塚市、ひらつか防災まちづくりの会）で、スタッフは山崎晴雄（実行委員長）、伊藤英之、萬年一剛、小山真人、武村雅之、森慎一、中川和之、千場充之、相原延光、荒井賢一、内記昭彦、三宅正徳、佐藤明子ほかである。募集対象・人員は小学校5年一高校生の40名で、参加費は2,000円（2日間の食事代、シーツ代、保険料など相当）。

- ・第13回公開講座（2006年10月）「火山学Q&A in 熊本一火山学者に直接聞いてみよう」準備状況が報告された。公開講座は科学研究費補助金研究成果公開促進費に採択されている。日時は2006年10月22日（日）14-17時、会場は熊本大学工学部2号館大講義室（熊

本市）を予定。従来の講演会形式をとらず、まず事前に質問を公募し、会の趣旨にふさわしい質問を選択し、最適な回答者がテキスト作成する。講座当日は、質問者も出席して、Q&A形式で回答者が答える。

・火山学会カレンダー「躍動する地球2007」（2006年10月刊行予定）準備状況が報告された。カレンダーの書式・卸価格・発行部数：2006年とほぼ同じ見込み。写真は白尾元理氏撮影のほか、プロカメラマンレベルのものを会員撮影のものから選定中。

（資料4）

平成18年度予算案

事業収入は前年度より大幅減の予定。科学研究費補助金研究成果公開促進費に採択されたので含まれている。昨年度より少額の予算。昨年は「火山」50周年記念号があり、本年度はその分がないことが主な理由。トータルとして154万円の赤字の予定。詳細は以下の表を参照。

収支予算書

平成18年4月1日から平成19年3月31日まで

特定非営利活動法人 日本火山学会

特定非営利活動に係る事業会計

（単位：円）

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備考
【経常収入の部】				
会 費 収 入	[10,006,000]	[10,932,000]	△ 926,000]	
事 業 収 入	[5,400,000]	[8,282,000]	△ 2,882,000]	
補 助 金 等 収 入	[1,080,000]	[800,000]	280,000]	
そ の 他 収 入	[201,000]	[201,000]	0]	
経常収入合計	16,687,000	20,215,000	△ 3,528,000	
【経常支出の部】				
事 業 費	[9,505,000]	[13,168,000]	△ 3,663,000]	
火山学に関する定期大会等の開催費	(1,890,000)	(2,074,000)	△ 184,000)	
会誌機関紙研究報告書等発行費	(5,430,000)	(9,555,000)	△ 4,125,000)	
公開講座講演会等開催費	(1,080,000)	(423,000)	657,000)	
火山学等の普及啓蒙に関する情報提供費	(700,000)	(710,000)	△ 10,000)	
火山学等に関する研究奨励表彰費	(5,000)	(25,000)	△ 20,000)	
助 成 金 支 出	400,000	370,000	30,000	
管 理 費	[8,502,000]	[8,032,000]	470,000]	
経常支出合計	18,007,000	21,200,000	△ 3,193,000	
経常収支差額	△ 1,320,000	△ 985,000	△ 335,000	
【その他資金収入の部】				
収 益 事 業 会 計 か ら の 繰 入 収 入	[380,000]	[329,580]	50,420]	
【その他資金支出の部】				
特 定 預 金 支 出	[101,000]	[200,000]	△ 99,000]	
予 備 費	[500,000]	[500,000]	0]	
その他資金支出合計	601,000	700,000	△ 99,000	
当期収支差額	△ 1,541,000	△ 1,355,420	△ 185,580	
前期 繰越収支差額	0	22,298,102	△ 22,298,102	
次期 繰越収支差額	△ 1,541,000	20,942,682	△ 22,483,682	

収 支 予 算 書

平成18年 4月 1日から平成19年 3月31日まで

特定非営利活動法人 日本火山学会

収益事業会計

(単位:円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備考
【経常収入の部】				
事 業 収 入	[380,000]	[330,000]	[50,000]	
広 告 揭 載 料 収 入	380,000	270,000	110,000	
展 示 出 展 料	0	60,000	△ 60,000	
経常収入合計	380,000	330,000	50,000	
【経常支出の部】				
事 業 費	[0]	[420]	[△ 420]	
火山学に関する定期大会等の開催費	(0)	(420)	(△ 420)	
通 信 運 搬 費	0	420	△ 420	
経常支出合計	0	420	△ 420	
経常収支差額	380,000	329,580	50,420	
【その他資金収入の部】				
その他資金収入合計	0	0	0	
【その他資金支出の部】				
特定非営利活動に係る事業会計への繰入金	[380,000]	[329,580]	[50,420]	
繰 入 金 支 出	380,000	329,580	50,420	
その他資金支出合計	380,000	329,580	50,420	
当期収支差額	0	0	0	
前期 繰越収支差額	0	0	0	
次期繰越収支差額	0	0	0	

(資料 5)

本総会での選任を受けて、次期理事会および各種委員会の体制案が以下のように提案された。

平成 18 年度～平成 19 年度役員

理事: 井口正人, 伊藤英之, 篠原宏志, 中川光弘, 中田節也, 西村太志, 林信太郎, 平林順一, 藤井敏嗣, 藤田英輔, 松島 健, 三宅康幸, 森田裕一, 安田 敦, 監事: 兼岡一郎, 村上亮

役員の分担

会長: 藤井敏嗣, 副会長: 中田節也, 各賞選考: 井口正人, 事業: 伊藤英之, 財務: 篠原宏志, 他学会関連: 中川光弘, 編集: 西村太志, 地学教育: 林信太郎, Cities on Volcanoes 5: 平林順一, 国際連携: 藤田英輔, 大会: 松島 健, 火山防災: 三宅康幸, 庶務: 森田裕一, HP: 安田 敦

平成 18 年度～平成 19 年度委員会委員

(2006 年 7 月～2008 年 6 月) (°委員長)

庶務委員会: 森田裕一°, 中道治久, 藤繩明彦 (男女担当), 吉本充宏 (地学教育担当)

編集委員会: 西村太志°, 石塚 治, 大場 武, 大場司, 佐藤博明, 筒井智樹, 伴 雅雄, 古屋正人, 松島喜雄, 宮縁育夫

財務委員会: 篠原宏志°, 大湊隆雄

大会委員会: 松島 健°, 青木陽介, 石塚吉浩, 市原美恵, 大倉敬宏, 大島弘光, 下司信夫, 杉本 健, 寅丸敦志, 林信太郎, 宮縁育夫

事業委員会: 伊藤英之°, 鍵山恒臣, 白尾元理, 長谷中利昭, 福島大輔, 萬年一剛, 吉田真理夫

HP 委員会: 安田 敦°, 千葉達朗

他学会関連委員会: 中川光弘°, 金子隆之, 高田 亮

各賞選考委員会: 井口正人°, 小川康雄, 鹿野和彦, 風早康平, 木村純一, 小林哲夫, 寅丸敦志, 中村美千彦, 山里 平

(資料 6)

火山学会定款の改定案

(除 名)

第 11 条 会員が次の各号の一に該当する場合には, 総会の議決により, これを除名することができる。

- (1) この定款に違反したとき。
- (2) この法人の名誉を著しく損ない, 又は目的に反する行為をしたとき。
- (3) 正当な理由なく会費を継続して 3 年以上滞納したとき。

2 前項の規定により会員を除名しようとする場合は, 議決の前に当該会員に弁明の機会を与えなければなら

ない。

改訂理由

未収会費が例年約 300 万円ある。これは流動資産の約 1 割に当たるが、これをなるべく少なくすることが必要である。この多くは、長期会費滞納者によるものであり、現在、会費を正当な理由なく 5 年間継続して滞納した場合に除名としている条項を、3 年間に変更することで、約 2/5 にすることができる。

除名までの会費滞納期間を 2 年以下の短期間にすると、不必要的多くの除名者を出すことに成りかねない。また、退会の意志がないのに不注意で滞納していた会員にとっては、滞納額が高額にならない時点での警告の方が、会費を納めやすいと考えられるので、3 年の継続未納者を除名対象者とする様、改訂する。

(資料 7)

Cities on Volcanoes 5 の準備状況報告が中田副会長からなされた。主催は島原市と NPO 法人日本火山学会で、共催は国際火山学地球内部化学協会 (IAVCEI)、九州大学理学研究院、東京大学地震研究所である。日程は 2007 年 11 月 19 日（月）-23 日（金）で、日本火山学会 2007 年学術講演会と同時開催で、具体的にどのように日程を合わせるかを検討している。登録料も検討中。会場は島原復興アリーナ・雲仙岳災害記念館（がまだドーム）である。使用言語は英語で、日本語との双方向同時通訳がある。参加予定人数は約 500 名（内外国約 300 名）。巡査は有珠山、三宅島、富士山、浅間山、雲仙、桜島等で実施予定。ホームページ公開している。URL は <http://www.citiesonvolcanoes5.com>。

学生会員について、渡辺会長より案内があった。学生会員は毎年申請する必要があるため、学生会員は年度末まで有効であり毎年更新することについての記載を申請書にして、これを認めたうえで学生会員の申請をしていただくこととする。

IUGG National Report の作成や火山噴火予知シンポジウムは、これまで日本学術会議火山学研連あるいは火山学専門委員会が窓口となって火山学会と行っていた。しかし、日本学術会議が昨年 10 月より新体制となつたため火山学研連あるいは火山学専門委員会が消滅した。そのため IAVCEI の窓口が曖昧になった。実際には火山学会が窓口になる。National Report と火山噴火予知シンポの開催母体はどうするかが課題となっている。IUGG から National Report 作成依頼が来たが、他の学会との意見交換したところあまり活用

されていないことや負担もあるので火山学会理事会としては出版しないことになった。火山噴火予知シンポジウムについては火山学会と火山噴火予知研究協議会と共に催す方向で考えている。

山梨県環境科学研究所発行日本火山学会編集協力「富士火山」論文集の販売を今年夏までに予定。山梨県が出版するが、そのうちの 200 部を火山学会が販売する予定。

火山教育 WG（林理事）の活動報告があった。2006 年度秋季大会の公開講座にあわせて熊本でキッズスクールを開催予定。日本地球惑星連合の教育課程検討委員会の報告があった。小中学校のカリキュラムについての提言を中教育審議会に日本地球惑星連合としてする予定である。

三宅理事から火山防災委員会の報告があった。55 名参加された。防災科研が火山ハザードマップを DVD 化した。全国の火山の大半をカバーしている。衛星「だいち」による火山観測について東京大の古屋氏の説明があった。防災委員会として *Cities on Volcanoes 5* に協力する予定。

風早理事から会費自動払い込みについて連絡がなされた。会費自動払い込みが現在可能であるが、今申し込むと来年度から払い込みが開始される。

○火山防災委員会の記録

以下のように、日本地球惑星科学連合 2006 年大会期間中に、火山防災委員会の会合が開催され、55 名の参加があった。講演等の内容は以下のようであった。

火山防災委員会世話人 荒牧重雄、中村洋一、三宅康幸
日時：5 月 15 日（月）18-20 時

会場：幕張メッセ 国際会議場 3F 301B 号室

講演内容

1. 話題提供「ストラテジー部会：最近のニュースと話題」

荒牧重雄（山梨県環境科学研究所）

内閣府の中央防災会議は 2001 年に改組され、学識経験者 4 名が参加している。そこで今年 2 月 16 日に出された富士山火山広域防災対策基本方針は、単なる報告に終わるものではないという意味で画期的なものである。富士山においては「環富士山火山防災協議会」が周辺 17 市町村の参加で作られたが、浅間山でも周辺 6 市町村が参加して火山防災協議会ができた。本州における広域的な防災の取り組みは他に例がなく、他地域にも拡がることが望まれる。

今年も火山砂防フォーラムが三宅島で開催される。11月には国際シンポジウム「火山防災と広域避難」が山梨県環境科学研究所と東京大学地震研究所で開催される予定である。

2. 講演「日本火山ハザードマップデータベース DVD 版の刊行について」

佐藤照子（防災科学技術研究所）・

中村洋一（宇都宮大）

日本で公表された活火山のハザードマップ（防災マップ）を、旧版から新版、そして解説用資料まで網羅的に収録したハザードマップ集を、防災科学技術研究所が日本火山学会防災委員会と協力して DVD 版と WEB で、2006 年 3 月に公開した。気象庁指定のランク A の 13 活火山のうちの 10 火山を含めて、33 の活火山について、各火山のハザードマップの旧版から新版、さらに解説用資料等について網羅的に収録してある。さらにディスプレイ閲覧用（100 dpi 以下）と印刷用（400–300 dpi）の 2 種類のデジタル画像が PDF ファイルとして収められている。今後とも、ハザードマップや関連資料の収集作業は継続して進め、Web での公開を進めていく予定である。

3. 講演「だいちでの火山観測について」

古屋正人（東大地震研）

「だいち」の正式名称は ALOS（Advanced Land Observing Satellite）で、高度 700 km を 46 日の回帰日数で

周回しており、寿命は 3~5 年といわれている。3 種類のセンサーを積んでいる。それらは、高分解能の地図を作成しうる PRISM、分解能 10 m の放射計 AVNIR2、および合成開口レーダー PALSAR である。PALSAR について詳しく説明する。これは自分からマイクロ波を出す能動型のセンサーであり、昼夜常時観測ができる特性をもつ。98 年に観測を終えた「ふよう」に次いで、国際的に見てもユニークな L-band を使用しているので植生のある日本のような場所でも、地表までマイクロ波が到達するので、「干渉 SAR」を用いることで、地形のみならず地殻変動も検知できる。地殻変動検出にとっての L-band の優位性は国際的にもよく知られており、PALSAR による「干渉 SAR」への期待は非常に大きく、海外からの研究提案も数多い。

4. 話題提供「Cities on Volcanoes 5 島原開催と火山防災委員会の役割」

中田節也（東大地震研）

2007 年 11 月 19–23 日に島原で Cities on Volcanoes (COV) が開催されることになった。会場は島原市雲仙岳災害記念館・島原復興アリーナで、日本火山学会の秋季大会もこの時期に島原で行われる予定である。火山防災をふまえたシンポジウムや、会議前と 3 日目および会議後の巡査、防災の取り組みの紹介などで、火山防災委員会の参加者の協力と提案が望まれる。

○会員消息

●新入会員(2005年10月7日～2006年5月16日まで)

氏名	所属	自宅	専門分野
青木 元 あおき げん AOKI Gen	気象庁地震火山部火山課 100-8122 千代田区大手町1-3-4 TEL 03-3284-1749 FAX	Email gaoki@met.kishou.go.jp TEL FAX	地震学 学術会員
浅田 美穂 あさだ みほ ASADA Miho	東京大学海洋研究所海洋底科学部門海洋底物理分解 164-8639 中野区南台1-15-1 TEL 03-5351-6442 FAX	Email asada@ori.u-tokyo.ac.jp TEL FAX	海洋底地質 学術会員
石川 溪太 いしかわ けいた ISHIKAWA Keita	名古屋大学大学院環境学研究科地球環境科学専攻 464-8602 名古屋市千種区不老町 TEL 052-789-5094 FAX 052-789-3047	Email ishikawa@seis.nagoya-u.ac.jp 440-0835 愛知県豊橋市飯村南3-4-5 TEL 0532-62-0362 FAX	火山地質 学術会員
石川 泰己 いしかわ たいき ISHIKAWA Taiki	秋田大学大学院 010-8502 秋田県秋田市手形学園町1-1 TEL 018-889-3193 FAX	Email taiki@galena.mine.akita-u.ac.jp 010-0862 秋田県秋田市手形町中4-34 カルチャーストーンC TEL 090-3784-3407 FAX	火山学 維持会員
井田 貴史 いだ たかふみ IDA Takafumi	日本大学大学院総合基礎科学研究科地球情報数理科学 156-8550 東京都世田谷区桜上水3-25-40 TEL 03-3329-1151 FAX 03-5317-9430	Email takafumi-ida@hotmail.co.jp TEL FAX	火山地質学 学術会員
岩切 道雄 いわきり みちお IWAKIRI Michio	損害保険料算出機構横浜第一自賠責損害調査事務所 220-0004 横浜市西区北幸1-4-1 TEL 045-320-1221 FAX 045-412-5760	Email 239-0846 横須賀市グリーンハイツ1-5-303 TEL FAX	一般会員
上澤 真平 うえさわ しんぺい UESAWA Shimpei	日本大学大学院総合基礎科学研究科地球情報数理科学 156-8550 東京都世田谷区桜上水3-25-40 TEL 03-3329-1151 FAX	Email 229-1131 神奈川県相模原市西橋本2-15-1-203 TEL 042-772-6607 FAX	学術会員
大西 正臣 おおにし まさおみ ONISHI Masaomi	(株)マコメ研究所開発室 399-4601 長野県上伊那郡箕輪町 帶無工業団地 TEL 0265-79-8154 FAX 0265-79-8519	Email m_onis@macome.co.jp TEL FAX	一般会員
阪上 雅之 さかがみ まさゆき SAKAGAMI Masayuki	信州大学大学院工学系研究科地球生物圏科学専攻 390-8621 松本市旭3-1-1 TEL s06a404@shinshu-u.ac.FAX	Email 390-0877 松本市沢村2-3-15-6 セジュール・ソシアB203 TEL FAX	火山学, 岩石学 学術会員
新堀 敏基 しんぼり としき SHIMBORI Toshiki	気象庁予報部予報課航空予報室 100-8122 千代田区大手町1-3-4 TEL 03-3212-8341 FAX	Email shimbobi@met.kishou.go.jp TEL FAX	量子論 一般会員
武部 義宣 たけべ よしのり TAKEBE Yoshinori	山形大学理学部 TEL FAX	Email TEL FAX	学術会員
中濱 弘道 なかはま ひろみち NAKAHAMA Hiromichi	日本テレビ放送網株式会社報道局ニュース編集部 105-7444 東京都港区東新橋 TEL 03-6215-3546 FAX 03-6215-3547	Email hiromiti.stf@ntv.co.jp 216-0015 神奈川県川崎市宮前区菅生6-9-1 TEL 044-976-0710 FAX 044-976-0710	一般会員
並木 敦子 なみき あつこ NAMIKI Atsuko	UC Berkeley Department of Earth & Planetary Science 307, McCone Hall, Berkeley CA94720, USA TEL 1-510-642-6331 FAX	Email a_namiki@berkeley.edu TEL FAX	固体地球 維持会員
野田 聰 のだ さとる NODA Satoru	日本工営株式会社国土保全部 102-8539 千代田区麹町5-4 TEL 03-3238-8000 FAX 03-3238-8001	Email noda-st@n-koei.jp 223-0056 横浜市港北区新吉田町2600 日本工営網島寮神官10 TEL FAX	一般会員
三好 雅也 みよし まさや MIYOSHI Masaya	熊本大学理学部理学科長谷中研究室 860-8555 熊本県熊本市黒髪2-39-1 TEL FAX	Email miyoshim@es.sci.kumamoto-u.ac.jp 860-0862 熊本県熊本市黒髪4丁目7-7 アルフォーレ黒髪205号室 TEL 090-1062-4572 FAX	火山岩石学 学術会員

●所属先・連絡先等の変更(2005年12月17日～2006年6月23日まで)

氏名	所 属	自 宅		専門分野
青木 重樹 あおき しげき AOKI Shigeki	気象庁地震火山部地震予知情報課 100-8122 東京都千代田区大手町1-3-4 TEL 03-3212-8341-4577 FAX	Email saoki@eqvol.kishou.go.jp	茨城県つくば市吾妻4-12-1 吾妻4丁目住宅110棟101号	地震活動
石川 剛志 いしかわ つよし ISHIKAWA Tsuyoshi	海洋研究開発機構 高知コア研究所 783-8502 高知県南国市物部乙200 TEL 088-878 2196 FAX 088-878 2192	Email t-ishik@jamstec.go.jp	783-0004 高知県南国市大そね甲2217 カランドリエ大篠304号	固体地球化学
石川 政憲 いしかわ まさのり ISHIKAWA Masanori	株式会社静環境検査センター環境事業部 420-0916 静岡県静岡市駿河区西脇610-3 TEL FAX	Email TEL	TEL 088-864-0710 FAX 088-864-0710	学術会員
内山 隆文 うちやま たかふみ UCHIYAMA Takafumi	佐賀県立唐津商業高等学校定時制 847-0064 佐賀県唐津市元石町235の2番地 TEL FAX	Email TEL	FAX	火山岩石学
宇都 浩三 うと こうぞう UTO Kozo	産業技術総合研究所企画本部 100-8921 東京都千代田区霞ヶ関1-3-1 TEL FAX	Email k.uto@aist.go.jp	TEL	放射年代学 岩石学
及川 輝樹 おいかわ てるき OIKAWA Teruki	産業技術総合研究所地質情報研究部門 305-8567 つくば市東1-1-1中央第7 TEL 029-861-3529 FAX 029-856-8725	Email teruki-oikawa@aist.go.jp	305-0035 つくば市松代5丁目16, 528-405	維持会員
奥村 聰 おくむら さとし OKUMURA Satoshi	東北大学大学院理学研究科地学専攻地球物質科学講座 980-8578 仙台市青葉区荒巻字6-3 TEL FAX	Email sokumura@mail.tains.tohoku.ac.jp	TEL	火山学
尾崎 裕司 おざき ゆうじ OZAKI Yuji	日本工営(株)仙台支店技術部 980-0803 仙台市青葉区国分町3-1-11 仙台パソニックビル TEL FAX	Email a3671@n-koei.co.jp	TEL	学術会員
瀬山 弘明 せやま ひろあき KATAYAMA Hiroaki	福岡管区気象台地震火山課 810-0052 福岡市中央区大濠1-2-36 TEL 092-725-3609 FAX 092-733-9125	Email hkatayama@net.kishou.go.jp	814-0111 福岡県福岡市城南区茶山3-10-15	維持会員
川上 裕 かわかみ ゆう KAWAKAMI Yu	独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構 212-8554 神奈川県川崎市幸区大宮町1310番 ミューザ川崎セントラルタワー TEL 044-520-8815 FAX 044-520-8740	Email masterkairs@ybb.ne.jp	279-0041 千葉県浦安市堀江1-15-11 マンションルビナス106	層序学
神田 惠理 かんだ えり KANDA-WAKIZUMI Eri	横浜市安全管理局危機管理室 231-0017 神奈川県横浜市中区港町1-1 TEL 045-671-4141 FAX 045-641-1677	Email kandaeri@nifty.com	222-0031 横浜市港北区太尾町452 大倉山アルカディア301	火山地質
菅野 智之 かんの ともゆき KANNO Tomoyuki	札幌管区気象台 060-0002 札幌市中央区北2条西18丁目-2 TEL FAX	Email tkanno@met.kishou.go.jp	TEL	学術会員
栗谷 豪 くりたに たけし KURITANI Takeshi	京都大学・院・理・付属地球惑星研究施設 874-0903 大分県別府市野口原 TEL FAX	Email kuritani@bep.vgs.kyoto-u.ac.jp	TEL	火山防災
黒川 将 くろかわ まさる KUROKAWA Masaru	国土防災技術株式会社技術本部技術部地質グループ 330-0074 さいたま市浦和区北浦和2-12-11 TEL FAX	Email s.gotou@aist.go.jp	TEL	岩石学
後藤 秀作 ごとう しゅうさく GOTO Shusaku	産業技術総合研究所地図資源環境研究部門 305-8567 茨城県つくば市東1-1-1 つくば中央第7事業所 TEL 029-861-3627 FAX 029-861-3666	Email s.gotou@aist.go.jp	TEL	学術会員
小林 正志 こばやし まさし KOBAYASI Masasi	気象庁地震火山部地震津波監視課 千代田区大手町1-3-4 TEL FAX	Email m_kobayashi@met.kishou.go.jp	TEL	学術会員

氏名	所 属		自 宅	専門分野
小宮 学 こみや まなぶ KOMIYA Manabu	気象庁気象研究所 305-0052 つくば市長峰1-1 TEL 029-853-8552 FAX 029-853-8549		Email m-komiya@met.kishou.go.jp TEL FAX	火山観測 維持会員
佐野 貴司 さの たかし SANO Takashi	国立科学博物館地学研究部 169-0073 東京都新宿区百人町3-23-1 TEL 03-3364-2311 FAX 03-3364-7104		Email sano@kahaku.go.jp 331-0823 さいたま市北区日進町1-297 大宮第2住宅2-2-8 TEL FAX	マグマ成因学 学術会員
佐波 瑞恵 さば みずえ SABA Mizue	室蘭工業大学 機械システム工学科航空基礎工学講座 050-8585 室蘭市水元町27-1 TEL 0143-46-5372 FAX 0143-46-5372		Email saba@mmm.muroran-it.ac.jp TEL FAX	地球電磁気学 学術会員
瀧沢 倫明 たきざわ ともあき TAKIZAWA Tomoaki	地磁気観測所鹿屋出張所 893-0021 鹿児島県鹿屋市東原5962 TEL 0994-42-2895 FAX		Email tkzw@met.kishou.go.jp 893-0064 鹿児島県鹿屋市西原1-24-7 西原住宅2棟505号 TEL FAX	テフラ層序 学術会員
竹下 欣宏 たけした よしひろ TAKESHITA Yoshihiro	栃木県立博物館 320-0865 栃木県宇都宮市睦町2-2 TEL 028-634-1314 FAX		Email take@muse.pref.tochigi.jp 320-0066 栃木県宇都宮市駒生1-1-20 駒生職員住宅110号 TEL 028-627-0260 FAX	テフラ層序 学術会員
田中 聰 たなか さとる TANAKA Satoru	海洋研究開発機構地球内部変動研究センター 237-0061 神奈川県横須賀市夏島町2-15 TEL 046-867-9340 FAX		Email stan@jamstec.go.jp TEL FAX	地球物理学 学術会員
千葉 茂樹 ちば しげき CHIBA Shigeki	福島県立福島南高等学校 960-8141 福島県福島市渡利字七社宮17 TEL 024-523-4740 FAX 024-521-6400		Email s-chiba@mars.sanmet.ne.jp 960-8141 福島県福島市渡利字岩崎町137-1 TEL 024-522-6615 FAX	火山地質学 維持会員
寺田 曜彦 でらだ あきひこ TERADA Akihiko	京都大学大学院理学研究科附属地球熱学研究施設 869-1404 熊本県阿蘇郡南阿蘇村河陽5280 TEL 0967-67-0022 FAX		Email terada@aso.vgs.kyoto-u.ac.jp TEL FAX	地球物理学 維持会員
伝法谷 宣洋 でんぽうや のぶひろ DEMBOYA Nobuhiro	電源開発(株)原子力事業部土木計画グループ 104-8165 東京都中央区銀座6-15-1 TEL 03-3546-2211 FAX 03-3546-9419		Email nob дембоя@jpower.co.jp 260-0822 千葉市中央区蘇我町2-629-248 TEL FAX	火山地質学 維持会員
土井 恵治 どい けいじ DOI Keiji	気象庁総務部企画課 100-8122 千代田区大手町1-3-4 TEL 03-3212-8341-2225 FAX		Email 204-0024 東京都清瀬市梅園3-3-35 TEL 0424-92-7687 FAX	学術会員
戸谷 成寿 とや なるひさ TOYA Naruhisa	(独)日本原子力研究開発機構 509-6132 岐阜県瑞浪市明世町山野内1-64 TEL FAX		Email toy.a.naruhisa@jaea.go.jp TEL FAX	岩石鉱物学 学術会員
永石 一弥 ながいし かずや NAGAISHI Kazuya	海洋研究開発機構 高知コア研究所内 MWJ 783-8502 高知県南国市物部乙200 TEL 088-878-2212-6808 FAX 088-878-6287		Email nagaishi@jamstec.go.jp TEL FAX	固体地球化学 学術会員
中野 優 なかの まさる NAKANO Masaru	防災科学技術研究所地震研究部国際地震観測管理室 305-0006 つくば市天王台3-1 TEL 029-863-7601 FAX		Email mnakano@bosai.go.jp TEL FAX	火山性地震 学術会員
西尾 嘉朗 にしお よしろう NISHIO Yoshiro	独立行政法人 海洋研究開発機構 深高知コア研究所 783-8502 高知県南国市物部乙200 高知大学海洋コア総合研究センター内 TEL FAX 088-878-2192		Email nishio@jamstec.go.jp TEL FAX	同位体地球科学 学術会員
二ノ宮 淳 にのみや あつし NINOMIYA Atsushi	日本原子力研究開発機構地層処分研究開発部門 509-5102 岐阜県土岐市泉町定林寺959-31 TEL 0572-53-0211 FAX 0572-55-0180		Email ninomiya.atsushi@jaea.go.jp TEL FAX	地殻化学 学術会員
野口 聰 のぐち さとし NOGUCHI Satoshi	東京大学地震研究所火山噴火予知研究推進センター 113-0032 東京都文京区弥生1-1-1 TEL 03-5841-5746 FAX		Email snoguchi@eri.u-tokyo.ac.jp TEL FAX	火山岩石学 学術会員
野澤 曜史 のざわ あきふみ NOZAWA Akifumi	有限会社地研エンジニアリング 085-0805 北海道釧路市桜ヶ丘2丁目14番1号 TEL 0154-91-2581 FAX		Email nozawa@spring8.or.jp 085-0824 北海道釧路市柏木町10番9号 サニーハイツA号室 TEL FAX	火山地質学 ・火山岩石学 学術会員

氏名	所 属		自 宅	専門分野
野中 美雪 のなか みゆき NONAKA Miyuki	石油資源開発株式会社 140-0002 東京都品川区東品川12-2-20 天王洲郵船ビル <i>TEL</i> FAX		<i>Email</i>	溶岩 学術会員
橋本 徹夫 はしもと てつお HASHIMOTO Tetsuo	文部科学省研究開発局地震・防災研究課 100-8959 東京都千代田区丸の内2-5-1 <i>TEL</i> 03-5253-4111 <i>FAX</i> 03-6734-4139		<i>Email</i> hashimoto@met.kishou.go.jp 300-1221 茨城県牛久市牛久町3196-98 <i>TEL</i> 0298-74-8340 <i>FAX</i> 0298-74-8340	火山物理学 ・地震学 学術会員
馬場 正弘 ばば まさひろ BABA Masahiro	熊本県教育庁文化課 862-8609 熊本県熊本市水前寺6-18-1 <i>TEL</i> 096-383-1111 <i>FAX</i> 096-325-6194		<i>Email</i> baba@themis.ocn.ne.jp 860-0063 熊本県熊本地上代3丁目20-52 <i>TEL</i> 096-325-6194 <i>FAX</i>	火山地質 学術会員
林 幸一郎 はやし こういちろう HAYASHI Kouichiro	応用地質(株)九州支社ジオテクニカルセンター 811-1302 福岡県福岡市南区井尻2-21-36 <i>TEL</i> 092-591-1840 <i>FAX</i> 092-573-0240		<i>Email</i> hayashi-kouichiro@oyonet.oyo.co.jp 811-1302 福岡県福岡市南区井尻2-9-19 エランドール谷103 <i>TEL</i> FAX	火山地質学 学術会員
伴 敦志 ばん あつし BAN Atsushi	栃木県那須郡那須町立田中小学校 329-3215 栃木県那須郡那須町寺子乙1240-1 <i>TEL</i> FAX		<i>Email</i> tatenokawa@mail.goo.ne.jp <i>TEL</i> FAX	層位学 学術会員
福島 洋 ふくしま よう FUKUSHIMA Yo	京都大学防災研究所地震予知研究センター 611-0011 宇治市五ヶ庄 <i>TEL</i> 0774-38-4196 <i>FAX</i> 0774-38-4190		<i>Email</i> yofukushima@rcap.dpri.kyoto-u.ac.jp <i>TEL</i> FAX	火山学(地殻変動) 学術会員
古川 邦之 ふるかわ くにゆき FURUKAWA Kuniyuki	愛知大学経営学部 470-0296 愛知県西加茂郡三好町黒巣370 <i>TEL</i> FAX		<i>Email</i> 名古屋市天白区平針4丁目707 ESPOIR17 401号室 <i>TEL</i> FAX	火山学 学術会員
古川 雅英 ふるかわ まさひで FURUKAWA Masahide	琉球大学理学部地学系 903-0213 沖縄県中頭郡西原町千腹 <i>TEL</i> 098-895-8567 <i>FAX</i>		<i>Email</i> 261-0005 千葉県千葉市美浜区稻毛海岸5-5-30-402 <i>TEL</i> 043-247-6876 <i>FAX</i>	海洋地質・海底物理・放射線科學 学術会員
堀ノ内 央 ほりのうち ひろし HORINOUCHI Hiroshi	応用地質株式会社東京本社技術部ダム砂防担当グループ 331-8688 埼玉県さいたま市北区土呂町2-61-5 <i>TEL</i> FAX		<i>Email</i> horinouchi-hiros@oyonet.oyo.co.jp <i>TEL</i> FAX	火山地質学 学術会員
政岡 寛昭 まさおか ひろあき MASAOKA Hiroaki			<i>Email</i> maskhiro1156@s8.dion.ne.jp 344-0114 埼玉県春日部市東中野1156-6 <i>TEL</i> 048-746-8582 <i>FAX</i> 048-746-8582	一般会員
増田 直朗 ますだ なおあき MASUDA Naoki	阿蘇中学校 <i>TEL</i> FAX		<i>Email</i> 863-2171 熊本県天草市佐伊津町5434 <i>TEL</i> FAX	火山地質 学術会員
松本 亜希子 まつもと あきこ MATSUMOTO Akiko	北海道大学大学院理学研究院自然史科学部門 060-0810 北海道札幌市北区北10条西8丁目 <i>TEL</i> FAX		<i>Email</i> a-matsu@mail.sci.hokudai.ac.jp <i>TEL</i> FAX	岩石学・火山学 学術会員
松本 佐知子 まつもと さちこ MATSUMOTO Sachiko	長野県田川高等学校 399-0701 塩尻市広丘吉田2645 <i>TEL</i> FAX		<i>Email</i> 399-0024 松本市寿小赤861-3 松本地区教職員宿舎202号 <i>TEL</i> 0263-57-0974 <i>FAX</i>	火山地質学 学術会員
安田 賢哉 やすだ けんや YASUDA Kenya	東北環境テクノマート株式会社土木事業部 984-0031 宮城県仙台市若林区六丁目字南97番3 (e-環境仙台ビル) <i>TEL</i> 022-390-5135(代表) <i>FAX</i> 022-390-5138 <i>TEL</i> FAX		<i>Email</i> k-yasuda@tetc.tetm.co.jp 983-0038 宮城県仙台市宮城野区新田3丁目23-60 <i>TEL</i> FAX	地質学 学術会員
山崎 貴之 やまざき たかゆき YAMAZAKI Takayuki	気象庁地震津波監視課精密地震観測室 381-1232 長野県長野市松代町西条3511 <i>TEL</i> FAX		<i>Email</i> <i>TEL</i> FAX	学術会員
山里 平 やまさと ひとし YAMASATO Hitoshi	気象研究所地震火山研究部 300-0052 茨城県つくば市長峰1-1 <i>TEL</i> 092-853-8688 <i>FAX</i> 029-851-3730		<i>Email</i> hyamasat@mb.infoweb.ne.jp 300-1207 茨城県牛久市ひたち野東108-1 5-303 <i>TEL</i> 0298-55-3296 <i>FAX</i>	火山物理学 学術会員
山本 哲也 やまもと てつや YAMAMOTO Tetsuya	気象庁地震火山課 100-8122 東京都千代田区大手町1-3-4 <i>TEL</i> FAX		<i>Email</i> yamamoto-te@met.kishou.go.jp 305-0044 茨城県つくば市並木2-120-101 <i>TEL</i> 0298-55-3963 <i>FAX</i>	地球電磁気学 学術会員

氏名	所属	自宅		専門分野
吉村 洋平 よしむら ようへい YOSHIMURA Youhei	神岡鉱業株式会社 506-1196 岐阜県飛騨市神岡町鹿間1番地1	<i>Email</i> yo.yoshimura@kms.mitsui-kinzoku.co.jp 506-1121 岐阜県飛騨市神岡町殿1081-2 マインピア401号室		鉱床学、地球化学 維持会員
吉本 充宏 よしもと みつひろ YOSHIMOTO Mitsuhiro	北海道大学大学院理学研究院自然史科学部門 060-0810 札幌市北区北10条西8丁目	<i>Email</i> m-yoshi@mail.sci.hokudai.ac.jp		火山地質 維持会員
脇坂 安彦 わきざか やすひこ WAKIZAKA Yasuhiro	独立行政法人土木研究所つくば中央研究所 305-8516 つくば市南原1-6	<i>Email</i> wakizaka@pwri.go.jp 305-0032 つくば市竹園3丁目33-726		土木地質学 学術会員
和知 剛 わち たけし WACHI Takeshi	（株）アイ・エス・ソリューション 101-0041 東京都千代田区神田須田町2-3-16 千代田パリオビル6階	<i>Email</i> tawachi@gmail.com		学術会員
	TEL 011-703-2723 FAX 011-746-0394	TEL	FAX	
	TEL 029-879-6720 FAX 029-879-6798	TEL	FAX	
	TEL 03-5297-7288 FAX	TEL	FAX	

●退会

維持会員 5名

有田 忠雄・岩崎 康彦・日下部 実・桑原 央治・中村 一弘

学術会員 26名

穴澤活郎・新井隆太・有川 浩・石原義光・宇津野忠・大井田徹・小川義厚・小栗秀果・越智聖子・影澤博明・小松正幸・島岡晶子・首藤知昭・竹花康夫・田中總太郎・中川勝登・中島淳一・Nurhasan・能田 成・橋本 昇・前中伸雄・楳山麗子・町田 功・松元拓朗・山本 浩・行武 穀

次の方々が逝去されましたので、謹んでお知らせ致します。（敬称略）
 西村暉希会員（2005年9月）・五十嵐丈二会員（2006年3月）・広井脩会員（2006年4月）・
 曾屋龍典会員（2006年6月）